

第110期



中間期 株主通信

2019年4月1日から2019年9月30日まで



株式会社 寺岡製作所

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第110期中間期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業の概況のご報告にあたりご挨拶申し上げます。

中間期の業績概況

当中間期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、人件費などのコストの増加や海外情勢への不安の影響で製造業の景況感の悪化に歯止めがかかっておりません。一方、世界経済に目を移すと、米中貿易摩擦の激化等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループは、第二次中期経営計画であるTeraoka100の後半、2018年4月から2021年3月までの3年間を対象期間とするTeraoka100 Phase2の2年目を迎えました。営業・研究・製造部門が連携を強化し、得意とする機動性を発揮させて、東アジア市場への拡販に注力したものの、米中貿易摩擦の長期化による中国景気低迷により、電機・電子用テープの売上は前年同期比で減少しました。また、一方、企業統治や内部管理においては、監査機能の強化を図るとともに、全社的なコンプライアンス教育を計画的に実施することにより、企業風土改革に取り組んでおります。

その結果、当中間期の売上高は112億99百万円（前年同期比5.2%減）となりました。また、中期経営計画の実現に向け、将来の成長に必要な人材の採用や研究開発等の先行投資費用が増加し、営業利益は77百万円（前年同期比91.9%減）、期初に比べ為替が円高になり為替差損を計上したことから、経常損失は7百万円（前年同期は11億55百万円の経常利益）、持合株式漸次解消方針に沿った投資有価証券売却益を計上したことから親会社株主に帰属する中間純利益は1億11百万円（前年同期比86.4%減）となりました。

配当について

当社は、安定的な配当の継続を利益還元の基本方針といたしており、経営成績、今後の事業戦略などを総合的に勘案し、決定することとしております。

このような基本方針のもと、第110期の中間配当につきましては、1株につき5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



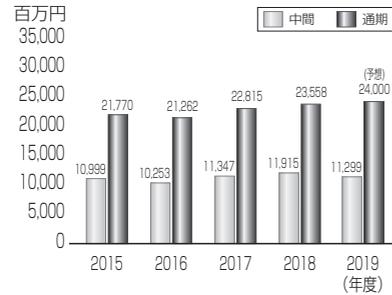
2019年11月
代表取締役会長

寺岡敬之郎

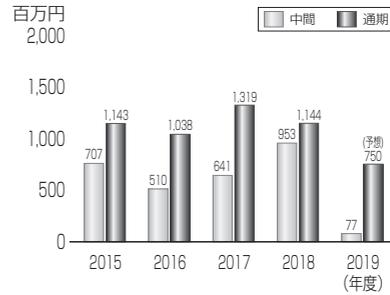
代表取締役社長

辻 賢一

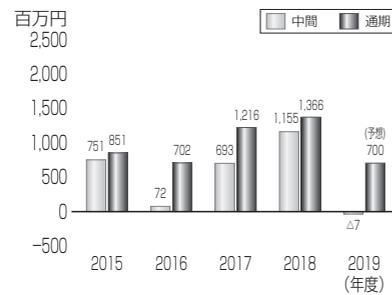
売上高



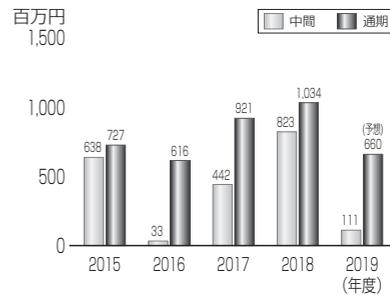
営業利益



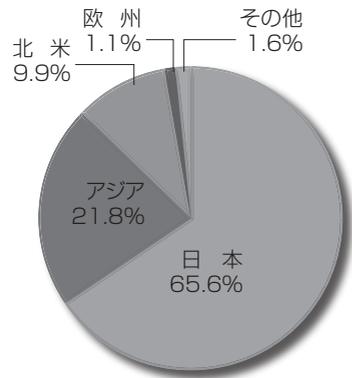
経常利益又は経常損失 (△)



親会社株主に帰属する純利益



◎地域別売上構成比



◎中間海外売上高



製品部門別概況

梱包・包装用テープ

海外案件に一服感がみられたものの、通販を中心とするコンシューマー関連製品、及び建築工事用テープが堅調であったことにより、当製品部門の売上高は18億44百万円（前年同期比0.6%増）となりました。



電機・電子用テープ

車載電装部品関連テープ及び電子部品工程用テープは堅調であったものの、海外モバイル機器案件が低調に推移したため、当製品部門の売上高は57億3百万円（前年同期比10.2%減）となりました。



産業用テープ

自動車安全部品用テープの販売が低調でしたが、インフラ・建築関連で主力製品である養生布テープ、ポリエチレンクロステープが堅調に推移したことに加え、一部の製品で消費税増税前の駆け込み需要などもあり、当製品部門の売上高は37億51百万円（前年同期比0.7%増）となりました。



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目 | 期別 前期末 2019年3月31日現在 | 当中間期末 2019年9月30日現在 |
|-----------------|---------------------------|-----------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | 20,937 | 20,702 |
| 現金および預金 | 9,425 | 9,772 |
| 受取手形および売掛金 | 5,685 | 5,661 |
| 電子記録債権 | 1,273 | 946 |
| 商品および製品 | 1,714 | 1,609 |
| 仕掛品 | 1,252 | 1,117 |
| 原材料および貯蔵品 | 1,238 | 1,240 |
| その他 | 355 | 361 |
| 貸倒引当金 | △7 | △7 |
| 固定資産 | 14,916 | 14,315 |
| 有形固定資産 | 10,781 | 10,735 |
| 建物および構築物 | 3,437 | 3,269 |
| 機械装置および運搬具 | 2,671 | 2,476 |
| 土地 | 4,046 | 4,037 |
| リース資産 | 229 | 220 |
| 建設仮勘定 | 172 | 457 |
| その他 | 225 | 274 |
| 無形固定資産 | 209 | 166 |
| 投資その他の資産 | 3,925 | 3,414 |
| 投資有価証券 | 3,579 | 3,118 |
| 繰延税金資産 | 35 | — |
| 退職給付に係る資産 | 119 | 126 |
| その他 | 192 | 169 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 資産合計 | 35,854 | 35,018 |

(単位：百万円)

| 科目 | 期別 前期末 2019年3月31日現在 | 当中間期末 2019年9月30日現在 |
|-----------------|---------------------------|-----------------------|
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | 5,594 | 5,394 |
| 支払手形および買掛金 | 1,263 | 1,360 |
| 電子記録債務 | 2,602 | 2,577 |
| リース債務 | 19 | 19 |
| 未払法人税等 | 190 | 143 |
| 未払費用 | 592 | 484 |
| その他 | 925 | 808 |
| 固定負債 | 1,281 | 1,130 |
| リース債務 | 229 | 219 |
| 繰延税金負債 | 283 | 140 |
| 環境対策引当金 | 315 | 315 |
| 退職給付に係る負債 | 42 | 45 |
| 資産除去債務 | 301 | 301 |
| 長期未払金 | 56 | 56 |
| その他 | 51 | 50 |
| 負債合計 | 6,875 | 6,524 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 27,278 | 27,263 |
| 資本金 | 5,057 | 5,057 |
| 資本剰余金 | 4,643 | 4,643 |
| 利益剰余金 | 18,039 | 18,024 |
| 自己株式 | △462 | △462 |
| その他の包括利益累計額 | 1,700 | 1,230 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,445 | 1,149 |
| 為替換算調整勘定 | 263 | 87 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △8 | △6 |
| 純資産合計 | 28,978 | 28,493 |
| 負債・純資産合計 | 35,854 | 35,018 |

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 期 別 | |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| | 前中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで | 当中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで |
| 売 上 高 | 11,915 | 11,299 |
| 売 上 原 価 | 8,364 | 8,573 |
| 売 上 総 利 益 | 3,551 | 2,725 |
| 販売費および一般管理費 | 2,598 | 2,647 |
| 営 業 利 益 | 953 | 77 |
| 営 業 外 収 益 | 228 | 81 |
| 受取利息および配当金 | 51 | 56 |
| 為 替 差 益 | 148 | — |
| そ の 他 | 28 | 24 |
| 営 業 外 費 用 | 26 | 165 |
| 為 替 差 損 | — | 157 |
| 固定資産除却損 | 24 | 0 |
| そ の 他 | 2 | 8 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 1,155 | △7 |
| 特 別 利 益 | — | 247 |
| 投資有価証券売却益 | — | 247 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,155 | 240 |
| 法 人 税 等 | 331 | 128 |
| 中 間 純 利 益 | 823 | 111 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 823 | 111 |

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

| 科 目 | 期 別 | |
|-----------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| | 前中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで | 当中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 711 | 947 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △689 | △504 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △161 | △136 |
| 現金および現金同等物に係る換算差額 | 91 | △55 |
| 現金および現金同等物の増減額 (△は減少) | △47 | 251 |
| 現金および現金同等物の期首残高 | 8,725 | 8,959 |
| 現金および現金同等物の中間期末残高 | 8,677 | 9,210 |

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

TOPICS

日本リーグ 女子ハンドボールチーム
「大阪ラヴィッツ」に協賛しています

当社は、日本ハンドボールリーグに所属する女子チームである大阪ラヴィッツの活動を支援するため、スポンサーとなっております。大阪ラヴィッツは、大阪を本拠地としているクラブチームです。今年は大阪代表として国体に出場しており、日本代表に選出された経験のある選手も在籍しております。

当社は、地道に活動を続けた女子ハンドボール日本代表が44年ぶりに2020年東京オリンピックに出場することが決定し盛り上がり期待されるハンドボールに共感し(男子ハンドボール日本代表も32年ぶりに出場することが決まっております。)、スポーツ貢献・文化貢献を目的として今年度も引き続きスポンサーとして大阪ラヴィッツの活動を応援しつつ、創業100周年に向け地味ながらもスゴイ存在感のある企業に生まれ変わることを目指します。

ハンドボールでは、手で握ることができる大きさのボールを使用します。ボールを掴みやすくするための補助用品として選手の指に松ヤニを塗りますが、競技場によっては汚れを防ぐために使用が禁止されております。そこで、代替品として両面テープを選手の指先に巻くことがあります。当社で製造している両面テープもすべり止め用フィンガーテープとして使用されております。このようなハンドボールとのお縁から、当社は大阪ラヴィッツを支援しております。

新たな価値を創造することに挑む当社は、大阪ラヴィッツへの支援を通じて地域の活性化・スポーツの発展にも取り組み、社会にとって欠かすことのできない存在感のある企業へと飛躍してまいります。



会社の概要 (2019年9月30日現在)

社名 株式会社 寺岡製作所
 TERAOKA SEISAKUSHO CO.,LTD.
 創業 大正10年2月11日
 設立 昭和18年5月5日
 資本金 5,057百万円
 従業員数 739名(連結) / 545名(単体)

主な事業所
 本社 東京都品川区広町一丁目4番22号 (〒140-8711)
 TEL (03) 3491-1141 FAX (03) 3491-1143
 支店 東京・大阪・名古屋・ソウル
 駐在員事務所 台北
 工場 茨城・佐野・函南
 研究所 東京
 子会社 神栄商事株式会社
 寺岡製作所(香港)有限公司
 寺岡(上海)高機能膠粘帯有限公司
 寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司
 PT. Teraoka Seisakusho Indonesia

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役会長 寺岡 敬之郎
 代表取締役社長 辻 賢一
 常務取締役 内藤 雅和
 取締役 滑川 泰志
 取締役 石崎 修久
 取締役 久保 達哉
 取締役 和田 賢明
 取締役 白石 義典
 常勤監査役 野見山 豊
 監査役 渡邊 順
 監査役 三宅 正樹
 監査役 境 晴繁

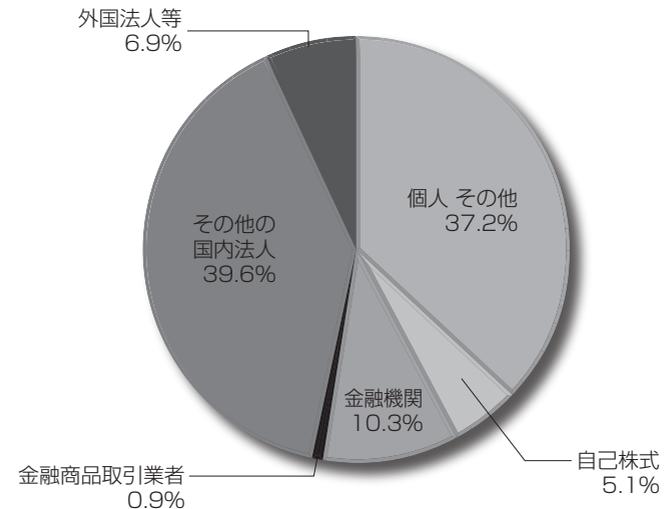
株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式の総数 26,687,955株
 株主数 3,592名
 大株主(上位10名)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---|------------|---------|
| 伊藤忠商事株式会社 | 6,672.0 千株 | 26.33 % |
| 寺岡製作所取引先持株会 | 2,859.5 | 11.28 |
| BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS | 1,260.0 | 4.97 |
| 寺岡敬之郎 | 892.2 | 3.52 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 818.8 | 3.23 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 754.3 | 2.97 |
| 株式会社りそな銀行 | 678.8 | 2.67 |
| 寺岡く子 | 526.0 | 2.07 |
| 寺岡製作所従業員持株会 | 402.2 | 1.58 |
| ヤスハラケミカル株式会社 | 246.8 | 0.97 |

(注) 持株比率は自己株式(1,355,241株)を控除して計算しております。

所有者別保有状況



株 主 メ モ

| | |
|------------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月開催 |
| 配当金をお支払いする株主確定日 | 3月31日 (中間配当を行う場合 9月30日) |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同 連 絡 先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 公 告 方 法 | 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページアドレス https://www.teraokatape.co.jp/ |
| 上 場 取 引 所 | 東京証券取引所 市場第二部 |
| 証 券 コ ー ド | 4987 |

お知らせ

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 寺岡製作所

〒140-8711 東京都品川区広町一丁目4番22号
<https://www.teraokatape.co.jp/>